

令和7年度 事業計画

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会

1. 理念

青少年の育成は、地域発展の礎であり、日本の未来です。ひいては世界との協調の礎であり、地球の未来でもあります。

青少年という種に水を遣り、蕾を持たせ、そしてやがて大輪の花を咲かせる力を蓄えさせる。それが当財団の事業です。すなわち、眠れる才能を揺り起こし、自己実現を成し遂げる過程が社会に尽くすことになるというような人材育成を目指しています。

2. 基本方針

当奨学会は、文化、スポーツ、武道、歴史、芸術、学術、教育等の各分野において、青少年の健全育成又は地域社会の活性化を目的とする活動に対し、経済的援助を行うこと、並びに振興及び普及に関する事業等を行うことで、もって次代を担う人材の育成、涵養、並びに活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とする。

当該目的・方針に基づき、令和7年度においても下記のとおり奨学金給付事業、助成事業、並びに活性化事業を柱に事業展開を行う。

3. 公益目的事業

(1) 奨学金給付事業

①令和8年度新規奨学生応募受付、選考について

大学生・大学院生

採用人数	大学生40人前後 大学院生10人程度
広報開始	令和7年10月 1日(水)
応募受付期間	令和7年11月21日(金)～12月20日(土)
一次選考(書類)	令和8年 1月20日(火)
二次選考(面接)	令和8年 3月11、12、13日(水、木、金)
選考委員会	令和8年 3月13日(金)
	会場 バロー文化ホール
最終選考(理事会)	令和8年 3月17日(火)

②令和7年度奨学金給付について

1人月額3万円	年額36万円	支給月	6月・12月
広報開始	令和6年10月	1日	(火)
応募受付期間	令和6年11月21日	(木)～12月20日	(金)
一次選考(書類)	令和7年	1月21日	(火)
二次選考(面接)	令和7年	3月12、13、14日	(水、木、金)
選考委員会	令和7年	3月14日	(金)
		会場	バロー文化ホール
最終選考(理事会)	令和7年	3月18日	(火)

令和7年度大学院奨学生

応募人数	11人(うち当奨学会奨学生 5人)
選考委員会	令和7年 1月21日(火)
	書面及び小論文
	課題図書 永田和宏・著『知の体力』
採用内定	9人(うち当奨学会奨学生 3人)

令和7年度大学奨学生

応募人数	100人、応募高校58校(うち県外13校)
一次選考会	令和7年 1月21日(火)
	書面及び小論文
	課題図書 藤原正彦、小川洋子・著
	『世にも美しい数学入門』
一次選考	令和7年 1月21日(火) 通過者 50人
二次選考(面接)	令和7年 3月12、13、14日(水、木、金)
二次選考	通過者 40人
採用内定	40人

令和7年度	大学・大学院生	179人
	総給付金額	6,444万円

内訳

大学	1年生	40人		
	2年生	34人		
	3年生	44人		
	4年生	39人		
	小計	157人		
	5年生	4人	大学院	1年生 9人
	6年生	0人		2年生 9人

(2) 助成事業について

令和7年度助成事業	採用	助成予算額
高等学校等クラブ活動	55団体	4,450万円
地域振興活動	15団体	2,000万円
合計	70団体	6,450万円

広報開始	令和7年	3月 1日 (土)
応募受付	令和7年	3月21日 (金) ~ 4月20日 (日)
一次選考	令和7年	5月13日 (火)
最終選考 (理事会)	令和7年	5月26日 (月)
助成金贈呈式	令和7年	7月 7日 (月)
助成金交付	令和7年	7月18日 (金)

令和8年度助成事業

広報開始	令和8年	3月 1日 (日)
応募受付	令和8年	3月21日 (土) ~ 4月20日 (月)

(3) 活性化事業について

講演・教室等スポーツ・文化事業の主催、共催など、武道場『漱玉館』の活用も含め、活性化事業を実施する。

記念催事「第4回漱玉館杯争奪女子学生選抜剣道大会」を中部地区を対象に実施する。

予算額 1,600万円

(2)の助成事業及び(3)の活性化事業については、応募状況等を見ながら、助成金額を調整することとする。

(4) 武道場 貸与事業について

地域少年団活動での利用から、大学、実業団、警察等わが国トップクラスの団体による試合や合宿などでの利用を促し、広く活用されるよう努める。

予算額 (収入) 24万円

(5) 広報活動について

Webサイト、および機関紙「奨学会だより」の充実を図り、ポスター、チラシなどの媒体や、パブリシティの活用などにより、公益法人としての当財団事業の周知に努めます。